

フォーラム「弓浜半島のトンド」

(県選択無形民俗文化財)



【発表者】

坂田友宏氏

(鳥取県文化財保護審議会専門委員、米子工業高等専門学校名誉教授)

鶴理恵子氏

(鳥取県文化財保護審議会委員、吉備国際大学准教授)

松本絵理氏

(鳥取県教育委員会文化財主事)

一般参加自由
入場無料

発表内容

「古い神祀りの姿を伝える貴重な民俗」

「生活に根付くトンド」

「弓浜半島のトンド神輿にみる建築的特徴」

【コーディネーター】 国田俊雄氏

平成25年1月19日(土) 13:30~16:30

鳥取県立米子産業体育館1階 中会議室

(米子市東福原8-27-1 国道431号線沿い「本の学校」前)

鳥取県西部の弓浜半島を中心とする地域では、正月のトンドの際に神輿などが巡幸する全国的にも珍しい行事が行われています。これまでに鳥取県教育委員会が行ったこのトンド調査の成果は報告書にまとめられ、先般報告講演会が境港市で開催されました。

今回は伯耆文化研究会主催で、トンド調査の報告をフォーラム形式で開催します。写真パネルや、米子市立図書館所蔵の貴重な資料も展示いたします。

皆様お誘い合わせの上、多数の方のご参加をお待ちしています。

■主催等 伯耆文化研究会主催、鳥取県教育委員会共催、米子市教育委員会後援

■問合せ 伯耆文化研究会事務局(米子市立図書館内) 0859-22-2612 (TEL)